

建築・デザイン学科



🏠 建築設計研究室

准教授・大学院准教授 **小池 博**

Doctor of Design / Harvard Graduate School of Design

e-mail koike@fuk.kindai.ac.jp

[Keywords]

- コンピューターシミュレーション
- ユビキタス・コンピューティング
- ヴィジュアルイゼイション
- GIS

研究概要

都市にはさまざまな情報が含まれています。実際の設計では、それらの情報を客観的かつ的確に読むことが要求されます。コンピューターシミュレーションを活用し、その情報を顕在化する手法と、ユビキタスによる行動支援の研究をしています。

[1] コンピューターを活用した都市解析の研究

コンピューターシミュレーションを活用した都市景観の解析。
 ①3Dモデルを活用した都市解析 ②景観構成要素の交換テスト
 ③ウォークスルーによる景観分析 ④光源投射法を用いた可視領域のシーケンス変化による都市景観の分析

[2] 情報インフラの整備・実践へ向けた研究

ユビキタス・コンピューティング技術を活用した都市情報の提供手法の研究。利用者の回遊性・利便性の向上度を実際の街中での実験にて検証すると同時に、市民参加型のまちづくりツールとしてのユビキタス技術の活用手法を検討。

[3] 建築・都市分野におけるGISに関する研究

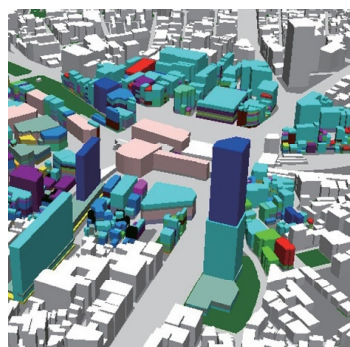
GISを活用した修士研究の共同研究、およびGISの演習型講義を明治大学大学院において実践し、建築・都市におけるGIS教育の重要性、必要性、可能性等を検証。さらにGISを活用した地方自治体への政策提言の可能性を検証。

[4] 住環境指標に関する研究

さまざまな住環境指標の顕在化に関する研究。
 ①建築・都市における色彩 ②都市景観 ③都市のみどり ④空間構成
 ⑤パブリック・オープンスペース ⑥建築・都市に対する心理的影響



戸越銀座ユビキタス商店街プロジェクト



渋谷の用途混在度グラフ

📖 最近の研究実績

〈著書〉

- 1) アーバンデザインのための GIS プイツーソリューション 2015
- 2) 唐津：都市の再編 歩きたくなる魅力ある街へ 鹿島出版会 2012
- 3) 景観法活用ガイド—市民と自治体による実践的景観づくりのために ぎょうせい 2008
- 4) アーバンデコーディング プイツーソリューション 2007

〈論文〉

- 1) 「非日常的行事」の商店街に対する満足度への負の影響に関する研究—福岡県飯塚市中心商店街に対する学生のアンケート調査の分析—都市計画論文集2017
- 2) 市民参加型まちづくりにおけるユビキタス技術の導入に関する研究—大山街道アクションフォーラムの取り組みを通じた常設ユビキタスシステムの実装—日本建築学会技術報告集2012
- 3) Decision Making of Human Activity by Information through “Ubiquitous” Technology - Experiments at Togoshi Ginza Shopping Mall - Journal of Habitat Engineering 2010
- 4) 外構フェンスに関する自然監視性の評価実験 日本建築学会技術報告集2010
- 5) RFIDリーダー付き携帯電話を用いたオンサイトでの情報配信 第11回建設ロボットシンポジウム論文集2008

〈作品〉

- 1) 飯塚つなごうプロジェクト 新飯塚駅・飯塚商店街・遠賀川河川敷への建築提案 2017
- 2) 田川伊田駅リニューアルプロジェクト (プロポーザル) 2016
- 3) RoboCup JAPAN OPEN @HOME 競技場デザイン 2014
- 4) S学園中学校耐震改築工事 東京 2013
- 5) ニューギンザ5ビル 東京 2006

〈コンペ〉

- 1) 第10回まちの活性化・都市デザイン競技 春日部市長特別賞金賞 2008
- 2) 中国上海深藍プロジェクト国際指名コンペ 最優秀賞 2005